

5月の予定 保健センター ☎ 83-9677 (Fax) 83-9678

個別通知する案内は掲載していません。町ホームページをご覧ください。
「ところ」の表記がないものは「保健センター」で実施します。



保健
センター
だより

母子健康手帳交付 (記帳あり 事前予約制) 乳幼児健診・相談

と き 15日・29日(月) 9:30~9:40
内 容 妊娠中の話、マタニティキーホルダーも配付
持ち物 妊娠届出書、マイナンバーの確認できるもの、健康保険証、顔写真付きの身分証明書

名 称	対 象	日にち	内 容 (計測・個別相談は共通)
4か月児健診	R 5. 1月生	26日(金)	診察・産婦歯科健診
7か月児健診	R 4. 10月生	31日(水)	診察
歯っぴー相談 (1歳児計測)	R 4. 4月生	22日(月)	ブラッシング指導 ☆
1歳6か月児健診	R 3. 11月生	19日(金)	診察・歯科健診・ブラッシング指導・フッ素塗布 ☆
2歳2か月児歯科健診	R 3. 3月生	17日(水)	歯科健診・ブラッシング指導・フッ素塗布 ☆
3歳0か月児健診	R 2. 5月生	10日(水)	尿検査・屈折検査・診察・歯科健診・ブラッシング指導・フッ素塗布 ☆

●受付時間
13:00~14:00
●持ち物
母子健康手帳
☆印: 歯ブラシ、コップ、タオル
※体調不良などで来所できない場合は連絡してください。
※11:00の時点で暴風警報などが発令中の場合は中止

乳幼児予防接種 町内医療機関で実施中

予防接種の種類や年齢によって医療機関が異なります。対象年齢・接種間隔を確認して接種してください。予診票がない方、接種間隔など不明点は保健センターへ
※かかりつけ医が町外の場合など、県内協力医療機関でも接種可(接種1週間前に手続きが必要)

赤ちゃん和妈妈のホットスペース (予約不要) ※母乳相談(予約制)も随時行っています。ご希望の方は保健センターへ

と き	ところ	内 容	対 象	持ち物
8日(月) 13:30~15:00	保健センター	赤ちゃんを連れて、悩みを相談したり、おしゃべりしに来てください。午後2時頃からふれあい遊びがあります。	入退室自由	生後7か月になるまでの赤ちゃんとその保護者
29日(月) 13:30~15:00				

赤ちゃん和妈妈のホット広場 (予約制(先着6組) 問い合わせ みか助産院 ☎080-6970-1049)

予約はこちらから

と き	ところ	内 容	対 象	持ち物
9日(火) 10:00~11:30	みか助産院	赤ちゃんを連れて、おしゃべりしに来てください。赤ちゃん和妈妈がホットと安らげる場所です。	入退室自由	生後6か月になるまでの赤ちゃんとその保護者1名
23日(火) 10:00~11:30				



がん検診 (完全予約制) ※個別胃がん検診…町内指定医療機関で実施(料金:4,000円)

検診名	日にち	ところ	受付時間	20歳以上	40歳以上			50歳以上
				子宮頸	乳腺	胃	大腸	前立腺
男性検診	9日(火)	保健 センター	9:00~11:00			●	●	●
女性検診	12日(金)			●	●	●	●	
女性検診	16日(火)			●	●	●	●	
男性検診	18日(木)					●	●	●
休日男性検診	27日(土)					●	●	●
休日女性検診				●	●	●	●	

必須ポイント
40ポイント

受診料…子宮頸1,200円、乳腺1,400円、胃1,400円、大腸500円、前立腺600円

受診料無料の方…東浦町国民健康保険加入者、満70歳以上の方、生活保護受給者、町民税非課税世帯者、65~69歳の後期高齢者医療加入者、がん検診無料クーポン券対象者



受診料…子宮頸1,200円、乳腺1,400円、胃1,400円、大腸500円、前立腺600円

受診料無料の方…東浦町国民健康保険加入者、満70歳以上の方、生活保護受給者、町民税非課税世帯者、65~69歳の後期高齢者医療加入者、がん検診無料クーポン券対象者

※定員に達している場合があるため、申込み前に問い合わせてください。

5月の休日急病診療 受付 9:00~12:00

日にち	診療所名	電話番号
3日(水・祝)	於大クリニック(内)	82-1911
4日(木・祝)	小林クリニック(泌・内・外)	84-5858
5日(金・祝)	おがわ耳鼻咽喉科クリニック(耳鼻咽喉)	82-5200
7日(日)	耳鼻咽喉科みやこクリニック(耳鼻咽喉・アレ)	82-3859
14日(日)	ひだかこどもクリニック(小児・アレ)	82-0700
21日(日)	東浦医院(内・小児・循)	83-2270
28日(日)	おがわ耳鼻咽喉科クリニック(耳鼻咽喉)	82-5200



●インフルエンザ・新型コロナウイルスの検査は原則行いません。
●発熱などがある方は事前に連絡してください。

急病で困ったときは…

- 愛知県救急医療情報センター(24時間) ☎33-1133
- 小児救急電話相談(毎日19:00~翌朝8:00)
☎「#8000」(短縮番号が使えない場合は ☎052-962-9900)
- 半田歯科医療センター(診療時間 9:00~13:00)
☎0569-23-2636 ※身体障がい者(児)などは毎週木曜日
- あいちこころほっとライン365(毎日9:00~20:30)
☎052-951-2881
- 名古屋いのちの電話(24時間)
☎052-931-4343
- 全国版救急受診アプリ「Q助」
- あいち救急医療ガイド

Q助アプリ



あいち救急



こころの保健室(心の健康など)

臨床心理士	31日(水)	13:30~ (40分程度 予約制)
保健師	17・24日(水)	

子宮頸がん予防ワクチン接種

子宮頸がん予防ワクチンは、子宮頸がんの原因となるヒトパピローマウイルス(HPV)への感染を防ぐ予防接種です。また、世界保健機関(WHO)が接種を推奨し、多くの先進国では公的接種されています。

日本では、一時的に定期接種を差し控えていましたが、令和3年に子宮頸がん予防ワクチンの安全性について特段の懸念が認められないことが確認され、接種による有効性が副反応のリスクを明らかに上回ると認められたため、接種勧奨の差し控えは終了となりました。子宮頸がんワクチンの有効性とリスクをよく理解し、医師と相談したうえで受けてください。

●ワクチンの種類

2価ワクチン(サーバリックス)、4価ワクチン(ガーダシル)、9価ワクチン(シルガード)*
※9価ワクチン(シルガード)は令和5年4月から定期接種の対象ワクチンになりました。

●定期接種の対象と接種券の発送

▶令和5年度中学1年生女子で対象の方
接種券を発送予定です。

▶中学2年生～高校1年生相当の女子
すでに送付した接種券を使用してください。

●積極的勧奨の差し控えにより接種機会を逃した方へ(キャッチアップ接種)

令和6年度末までワクチン接種が可能です。すでに送付した接種券を使用してください。

▶キャッチアップ接種の対象

平成9年4月2日～平成19年4月1日
生まれの女子で接種未完了の方

●子宮頸がんワクチンを自費で受けた方へ

費用助成を受けられる可能性があります。
詳細は保健センターへ

▶対象

平成9年4月2日～平成17年4月1日
生まれの女子で、令和4年3月31日までに子宮頸がんワクチンを自費で受けた方



骨髄ドナーの支援

公益財団法人日本骨髄バンクが実施する「骨髄バンク事業」では、骨髄・末梢血幹細胞移植を提供したドナーとドナーを雇用する事業所に助成金の交付を行います。

●対象・助成金額

骨髄・末梢血幹細胞移植の際、ドナーが通院および入院に要した日数につき、次の金額を助成

①ドナー…1日につき2万円(上限7日間)

②ドナーを雇用する事業所…

1日につき1万円(上限7日間)

骨髄移植などによる 定期予防接種・再接種費の助成

●対象

骨髄移植手術などにより、接種済の定期予防接種の予防効果が期待できないと医師に判断されている方
※再接種日に、町内に住所を有すること

●助成金額

予防接種にかかった費用

※知多郡医師会との契約金額を上限

●注意

接種の前に手続きが必要です。助成を希望する場合は、保健センターへ

80歳で歯が20本ある方 募集中！

●対象

昭和19年3月31日以前生まれの方(令和6年3月31日時点で80歳以上)で自分の歯が20本以上ある方
※過去の表彰者を除く

●応募方法

4月1日(土)～5月31日(水)にかかりつけの歯科医院で健診を受けてください。かかりつけ歯科医院の無い方は、次の健診を受けてください。

・とき 4月28日(金) 午後1時30分～2時

・ところ 保健センター

・申込み 4月24日(月)までに保健センターへ

●表彰式

11月12日(日)の産業まつりで表彰予定

※10月下旬に表彰対象へ案内を送付します。

※本事業は、愛知県歯科医師会の事業です。

4月からの予防接種のお知らせ

こどもの定期接種

予防接種法に基づく定期接種は、引き続き町内指定医療機関で実施します。事前予約をして、必ず予診票・母子健康手帳を持参してください。また、接種時は、お子さんの健康状態を把握している保護者の方の

同伴が原則必要です。

新たに対象となる予防接種については、順次個別通知します。予診票を紛失した方は保健センターへ連絡してください。



高齢者肺炎球菌ワクチン定期接種



町内指定医療機関で実施します。過去に町の助成を受け、高齢者肺炎球菌ワクチンを接種された方は対象外となりますのでご注意ください。

●対象 町内在住で、過去に町の助成を受けておらず、

①～③に当てはまる方

①令和5年度中に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

→3月末に案内を通知

※すでに接種済みの方、5年以内に接種した方は保健センターへ連絡してください。

②60歳～64歳の方で心臓・腎臓・呼吸器の病気で身体

障害者手帳1級程度の方、またはヒト免疫不全ウイルス(HIV)による免疫の機能障がいの方

※医師の診断書または障害者手帳を持参して保健センターへ

③75歳以上で、過去に高齢者肺炎球菌予防接種の助成を受けていない方

※接種を希望される方は、接種前に保健センターで手続きが必要

●接種料 2,000円

※生活保護世帯の方は無料証明書を発行しますので、保健センターへ連絡してください(電話可)。

愛知県広域予防接種事業

予防接種法に基づく乳幼児・高齢者の定期予防接種について、かかりつけ医が町外にいる場合などの理由で、町内指定医療機関で接種できない方は、県内の協力医療機関で予防接種を受けることができます。

町外協力医療機関で接種を希望される場合は、協力医療機関へ連絡のうえ、接種する1週間前までに保健センターへ申請してください。また、年度ごとの申請となりますので、4月以降に接種される方は、改めて申請してください。

で、4月以降に接種される方は、改めて申請してください。

●申請手続き

母子健康手帳・予診票を持参して、保健センターへ

●県内の協力医療機関

詳細は、(公社)愛知県医師会のホームページへ



定期予防接種費助成

定期予防接種を里帰り出産などの理由で、県外で接種する場合は、予防接種費の一部を助成します。該当

する方は、接種する2週間前までに保健センターへ申請してください。

風しんの抗体検査と予防接種ができる期間が延長となりました

1962年(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性の方を対象に、風しんの抗体検査を実施していました。まだ、抗体検査がお済みでない方は、令和5年度も引き続き受診することができます。あなた自身と周りの人を守るために、風しんに対する抵抗力を確認・獲得しましょう。

●クーポン券について

対象の方には、4月頃に有効期限が延長になったクーポン券を送付します。

※有効期限の切れたクーポン券は使用することができませんので、ご注意ください。

※転入した方で、前市町村でクーポン券を使用した場合は保健センターへ連絡してください。

●受診方法 クーポン券を持参し、医療機関などで抗体検査を受けてください。

※風しんの抵抗力が無いこと(抗体なし)がわかった場合、風しんの抵抗力(免疫)をつけるために、予防接種を受けましょう。